

しょだいきょうかい み 初代教会があらかじめ見たこと

使 1:14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みないを合わせ、祈りに ^{せんねん} 専念していた。

- 1. イエスがキリストであることを見ました(マタ 16:13~20)
- 1) 岩の上に教会を建てると言われました
- 2) ハデスの門に勝つと言われました
- 3) 祈るとき、安と地を動かす安の御国のかぎを与えてくださいました
- 2. イエス様が変貌山で見せてくださった契約です(マタ 17:1~9)
- 1) モーセでもありません 2) エリヤでもありません
- 3) ただキリストだけが残りました
- 1) 聖書的証拠があります
- 2) 科学的証拠があります
- 3) 終末論的証拠があります
- 4. イエス様がガリラヤで契約を確認してくださいました (ヨハ 21:15~18)
- 1) 愛しますか 2) わたしの 羊 を飼いなさい
- 5. オリーブの山に集まった人たちに見せられた契約です
- 1) イエスがキリストです (使 1:1) 2) 神の国です (使 1:3)
- 3) ただ聖霊の 力です (使 1:8)
- 6.120人の信徒がマルコの屋上の間で契約を体験しました
- 1) 3つの祭りです 2) 5つの時刻表です



製品みことばのタイトル

10°	聖書館所	



礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- 型 撃撃
- けんきん
- ひっきょうぐ
- ○<子どもの祈りの手帳>
- ○調報を読む

ペテロがあらかじめ覚たこと

使 2:14~21 これは、預言者ヨエルによって語られた事です。『神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をす べての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。その日、わたし のしもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。すると、彼らは預管する。また、わたしは、上は天に不思議な わざを示し、 Γ は地にしるしを示す。それは、血と火と立ち上る「煙"である。主の大いなる π かしい日が来る前 に、太陽はやみとなり、月は血に変わる。しかし、主の名を呼ぶ者は、みな救われる。』(16~21)

- 1. ペテロがピリポ・カイザリヤであらかじめ見たみことばがあります(マタ 16:13~20)
 - 1) 人々はみんなイエス様を間違ったことで知っていました
- 2) ペテロはイエス様がキリストだと告白しました
- 3) ペテロの告白を聞いて、イエス様は喜んで祝福されました
- 2. ペテロの失敗と使命があります
 - 1) ペテロは世界福音化の契約を受けました(マタ 28:1~20)
 - 2) イエスさまが復活されたのち、漁師に戻っていたペテロを尋ねていって使命を ^{かいふく} 回復させてくださいました(ヨハ 21:15~18)
 - 3) イエス様がくださったミッションを握って、聖霊の力で満たされるように ^{しゅうちゅう} 集 中 しました(使 1:1~8)
- 3. ペテロがマルコの屋上の間で伝えたみことばがあります
 - 1) 預言者ヨエルを通して神様がくださったみことばを伝えました (ヨエ 2:28)
 - 2) ただ主の力によってだけ可能なことでした(ゼカ4:6)

3) 神様が約束してくださったみことばはマルコの屋 上の間で成 就 しました

(使 2:14~21)



聖日みことばのタイトル				
世のピンせいによかしよ				
	5			



礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- 聖書
- けんきん献金
- かっきょうぐ
- く子どもの祈りの手帳>
- 週報を読む

あらかじめ見た

聖書の中の場所のはなし

みことばを聞いているとき、聖書の部に登場する重要な場所がどんな場所なのかよく知らないままということはありませんか。その場所について"考えながら聖書を読めば、そのとき、その状況を超像して、さらに実態することもできるでしょう。3月号では、学院福普化の教育に登場した場所について、一度見てみましょう。

1. ピリポ・カイザリヤ

- 1) 現在のバニアスと呼ばれるところで、ガリラヤ湖の北側に位置するヘルモン山の麓にあります。
- 2) ここは 昔、パニアスと呼ばれていました。ギリシア神話に 登場する「パン」という 神のための 都市という 意味です。 後にアラブ人の 発音によって、バニアスに変わりました。
- 3) ヘロデ大学が皇帝アウグストゥスからパネアス間。近地域を与えられたことが始まりです。大学の死後、覚予のヘロデ・ピリポが酢を整備して、当時の皇帝ティベリウスに敬意を評してカイザリヤと敬敬めました。その詩、地や海浴堂のカイザリヤと玄別するために、首分の名前を加えてピリポ・カイザリヤとしました。
- 4) ヘロデ大王は、皇帝アウグストゥスからこの町を与えられた記念に、皇帝の像を安置した神殿を 変記しました。いまも「パン」のための神殿の遺跡があります
- 5) この場所でイエス様が「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」と導ねられ、ペテロは「あなたは、生ける神の御子キリストです。」と答えました。

2. 変貌山

- 1)ペテロの信仰告白の後、イエス様がこの山で姿がなかったので、変貌山と呼ばれています
- 2)場所に関しては諸説あり、「タボル前」という説と「ヘルモン前」だという説があります
- 3) この山で、エリヤも、モーセも消えて、ただイエス様おひとりだけが残ったことをペテロとヨハネが 覚ました(マタ 17:8)

3. カルバリの丘

- 1)イエス様が十字架刑に処されたところです
- 2) 新約聖書で使われているヘブライ語では「ゴルゴタ」と呼ばれており、「されこうべの場所」を 意味します。(されこうべー骸骨のように覚える山)
- 3) ゴルゴタのラテン語が 'Calvaria' (カルバリア) ですが、 英語聖書に翻訳される時「Calvary (カルヴァリー)」と翻訳され、日本では「カルバリ」と翻訳されています。
- 4) この場所はアブラハムが息子イサクをいけにえとしてささげようとした場所です

4. ガリラヤ

- 1) イスラエル 北 前 の 地域 をガリラヤと 卓び、 当時 204 個のほどの 対 が存在していたとされます
- 2) イエス様の 働 きの大半はガリラヤ地域で 行 われました
- 3)カリラヤ湖
- (1) 旧約ではキネレテの海と呼ばれ、新約ではガリラヤ、ガリラヤ湖、ティベリアス湖(ティベリウス皇帝の名前を取っています)と呼ばれました
- (2)イエス様が風と波を静められ、水の上を歩いた場所です
- (3) ガリラヤで 行 われた 24回の奇跡のうち、18回をこの 湖 で見せてくださいました
- (4) 復活後、イエス様がペテロに「わたしを愛しますか」と導ねられた場所です

5. オリーブ山

- 1) エルサレムの 東 側にある山のことです (標 高 約800m)
- 2) イエス様が祈られたゲツセマネがあった 所 です
- 3) 復活されたイエス様が 40日間神の国のことを説明されました(使 1:3)
- 4) イエス様が昇 天 された場所です (使 1:12)

6. マルコの屋上の間

- 1) イエス様が弟子たちと最後の晩餐をともにしたことを記念する「屋上の間」がある 2 階の広間です
- 2) 使徒12章 12節に、マルコ・ヨハネの母マリヤの家だと記録されています
- 3) 120人が 10日間祈り (使 1:14) 五旬節の日に聖霊が降臨した場所です (使 2:1)

私たちにししよう!

- 1. 私が暮らしている前、学校の名前を書きましょう
- 2. 上に書いた場所が伝道、堂を教、次世代のための場所に変わるように、初り父を書きましょう



パウロがあらかじめ見たこと

1. パウロはダマスコでキリストを体験しました

- 1) 道害者だった*サウロ(パウロ)がキリストに出会って伝道者になりました(使 9:1~9)
- 2) 幻 の中に主があらわれて、アナニヤをパウロのもとへ送られました(使 9:10)
- 3) 神様はパウロをあらかじめ選び、選びの 52 かとして呼ばれました(使 9:15)

2. パウロは出会いの中で、はじめての管教師の答えをあらかじめ体験しました

- 1) 聖霊と信仰に満たされたバルナバがパウロを捜して来ました(使 11:25~26)
- 2)パウロは、バルナバといっしょにチームになって、初の宣教師として送られました(使 13:1)
- 3) パウロはプリスキラとアクラ夫婦という 重職者に出会いました(使 18:1~4)

3. パウロは現場で神様の働きによって伝道運動を体験しました

- 1) パウロは、初の宣教師として派遣されました(使 13:1~4)
- 2) パウロは、神様のみこころを求めて深い祈りをしました(使 16:6~10)
- 3) パウロは、会堂に入っていく前に、出会った弟子たちにキリストを伝えました (使 19:1~7)
- 4) パウロは、会堂で大胆に神の国について論じました(使 19:8~10)
- 5) パウロの伝道運動における最大の使命はローマ福音化でした(使 19:21、23:11、27:24)



*サウロ:ユダヤ名(ヘブライ語)、パウロ:ギリシヤ語名

聖日みことばのタイトル			
UNICONTROLLAD La 聖日聖書箇所			



礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ▼ **
- けんきん
- ひっきょうぐ
- <子どもの祈りの手帳>

いっしゅうかんにぎ 一週間握るみことば



ローマ 16 章 の人々があらかじめ

ロマ16:25~27 私の結
とイエス・キリストの管
教によって、すなわち、他をにわたって
いいたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信前の従い順に等くためにあらゆる国の人をに知らされた
義の啓示によって、あなたがたを
く立たせることができる
労、如恵に富む
唯一の神に、イエス・キリストによって、御業えがとこしえまでありますように。アーメン。

- 1. パウロが復活メッセージを通してあらかじめ見たことがあります
 - 1) 237 の空いた 所 の現場です (マタ 28:16~20)
- 3) サミットの空いた 所 です (使 1:1~8)
- 2. パウロが歩んだ伝道の旅程があります
 - 1) パウロチームはサタンの文化に描われていた筑場をいやしました (使 13:5~12、16:16~18、19:9~20)
 - 2) パウロチームは、会堂運動を展開しました(使 17:1、18:4、19:8)
 - 3) パウロチームは世界福音化のみこころをもって、ローマも見なければならないと言いました (使 19:21、23:11、27:24)
- 3. パウロは、将来の時刻表をあらかじめ見ました
 - 1) 世々にわたって長い間隠されていたことです (ロマ 16:25)

2) 今や現わされたことです (ロマ 16:26)



聖日みことばのタイトル

28

聖日(主日)

礼拝の準備をして礼拝をささげ みことばを私の生活に適用する ことまで、すべてが礼拝です

) 礼拝の<mark>準備のチェック</mark>



聖書



ひっきょうぐ

〇 <子どもの祈りの手帳>

・いっしゅうかんにぎ 一週間握るみことば